

# 未来へ羽ばたく成長企業最前線

PR | (企画・制作)産経アドス (協力)大阪中小企業投資育成



## 三和パッキング工業株式会社 sanwa-packing

自動車部品の中で金属部品の間に挿入し密閉性を高める「ガスケット」や、断熱性、制振性に優れた「ヒートインシュレータ」を主力製品として生産し、軽自動車では圧倒的なシェア率を誇ります。そんなオンリーワンの企業として注目される三和パッキング工業。「失敗は気にかけない」「挑戦あってこそ」という社内風土に、若い従業員らはプライドを胸にいきいきと仕事に取り組む。

### ○自動車メーカーと直接取引

創業は1945年6月自動車部品メーカーとしてトヨタ自動車やダイハツ工業をはじめとする自動車メーカーと直接取引を引き重ね実績を築いてきた。ガスケットは自動車のほか川崎重工業のバイクやポタヤマーの農機具などにも納められ高い評価を得ている。



### ○中国・メキシコ：海外にも進出

自動車メーカーの国際化に伴って海外にも進出。中国、韓国、タイ、メキシコ、インドネシアに工場を構え現地の社員を雇用して操業を続ける。海外に派遣される社員は営業、人事、生産管理など経営の全てを取り仕切るオールマイティな力量を持ち合わせて奮闘している。

持続可能な開発目標(SDGs)にも配慮した経営に努める。本業の自動車部品の供給が燃費性能を高めるほか工場の一部に太陽光パネルを設置。ガスケットに使用する原材料には地球温暖化や海水の酸性化を防ぐよう配慮している。またロシアと戦争状態にあるウクライナを支援し、東日本大震災で甚大な被害を受けた東北地方の支援も行った。

宮川博至社長は「自動車業界は100年に一度の大変革期に直面しているが、当社は『企業の成長が社会貢献に』という信念に基づき、顧客の期待に最大限応えることに注力している。当社が長年培ってきた技術と必要不可欠な、今後も社会全体に貢献できるような新たな価値を提案し続けていくと決意を述べる。



代表取締役社長 宮川博至氏

### ガスケット

金属部材の接合部に広く用いられ気密性・水密性を高める自動車部品。隙間を塞ぐとともに流体の漏れや外部からの異物の侵入を防ぐ。三和パッキング工業ではエンジンの高性能化、低燃費化に対応し品質を重ねた。



### ヒートインシュレータ

高温にさらされ機能が低下することを防ぐ。高燃費エンジンやターボチャージャーなど、断熱・制振・防音機能を有し、快適な車内空間を実現するとともに車体の劣化を防ぐ。



### モーターバスター

エンジンルームでも高温(400℃以上)となる部分に装着される専用部品。特殊な構造を取り入れた、伝熱の遮断・振動の抑制に使われ、アルミを用いた世界初の排気系インシュレータの開発につながった。



### ○ヒートインシュレータ 開発秘話

日本の自動車生産台数は1980年に1100万台を突破、米国を抜いて世界一となり自動車産業の黄金期を迎えた。技術面で高出力化が進み、高温や振動からエンジンを守るためにヒートインシュレータの装備が求められる。三和パッキング工業には自動車各社から注文が相次いだ。そこで当時は手作りであったヒートインシュレータの量産が急務となり、社運をかけて専用工場を建設。その生産体制を任せることになったのが僅か入社2年目の秋本一也であった。「あまりの重責に勝てなかった」という秋本だが、プレス機の業者らと何度も折衝を重ねて遂に量産体制を構築することに成功した。

ただ、従来のヒートインシュレータの素材は割れやすいメッキ鋼板であり、より軽量化に富む製品が求められた。目を付けたのがアルミニウムであったが、高熱に弱いという弱点があった。このため耐熱性をカバーするためにオリジナル製品の「モーターバスター」を開発し、従来の5分の1という軽さを武器に三和製ヒートインシュレータが誕生した。

ところがまだ難関が立ちまはる。自動車メーカーとの契約は3カ月の短期間。間に合わないという秋本は海外から加工機を取り寄せる計画を急遽変更し、海外での現地生産に切り替えて空輸し、ようやく間に合わせることができた。

### ○自慢の社内食堂

本社工場(大阪府豊中市)の周辺には商業施設が少ないため、福利厚生の一環として社員食堂をメニューに「一歩を凝らして」。ある日のメニューは「白身魚のビザ風」「チキンステーキ」「ガーリックオニオンスライス」「フレンチドレッシングサラダ」などが、400円で味わうことができる。工場勤務では機械が相手でのコミュニケーションが取りづらいという事情から、会社料金を補助し、おいしい献立をみんなで味わってほしいという配慮からだ。昼食時には食堂は約100人の社員で埋まるほど。

2カ月に一度はな重や懐風の豪華ランチが登場し、こちらも400円で提供される。また、昼食に余ったメニューは夕方、弁当に作り変えられ300円で販売。一人暮らしの社員には好評だとい。



### ○「仕事が誇らしい」社員の声

「自身の製造した製品が自動車に搭載しているのを街で見かけると、自分の仕事はすごいなあと感じる(製造 20代)」「子供に仕事を聞かれ、スパーマーケットに止まっているイハツ車のフロントグリルから見えるヒートインシュレータを指さして、これを作っているんだよと伝えたときに誇りに感じた(事務 40代)」



世界に貢献する「三和パッキング工業」を、ともに創っていきましょう。

コーポレートサイト: <https://www.sanwa-packing.co.jp>  
リクルート特設サイト: <https://www.sanwa-packing.co.jp/recruit/>

会社名 三和パッキング工業株式会社  
社 会 561-0845 大阪府豊中市利倉2-18-5  
代 表 者 宮川博至 代表取締役社長  
本 金 9966万円  
資 本 270人(男性190人、女性80人)